



「マネージャ」アカウント向け

管理・設定画面の 基本操作方法

目次

1. ログイン	3
2. 報告	3
3. ユーザ	4
4. 病院・使用場所	5
5. 通知先	6
6. 材料データベース	7
ご注意ください	12
JAN コードから材料データを返します	12
7. マネージャーの情報変更	13
8. 「報告 CSV の項目・報告添付ファイル名」の変更	13

1. ログイン

メールアドレス

パスワード

☐ ログインしたままにする

ログイン

© 2015-2018 KOS Co., Ltd.

マネージャアカウントのID(メールアドレス)とパスワードでログイン画面よりログインしてください

お知らせ 報告 ユーザー 病院・使用場所 通知先 材料データベース

タイオーエス デモマネージャ01

お知らせ

報告PDFの改善、通知設定の追加をおこないました。
 2017年09月02日
 病院ごと、通知先ごとに通知設定が出来るようになりました。
 詳しくはこちらをご覧ください。 → https://www.pou.co.jp/news/medical_devices_update.html

材料データベース一覧を改善しました。
 2017年08月01日
 マイDB、システムDBどちらにも登録されている材料を分かり易く表示するよう一覧を変更しました。
 詳しくはこちらをご覧ください。 → https://www.pou.co.jp/news/medical_devices_update.html

材料データのインポート機能を追加しました
 2017年08月30日
 ファイルを読み込み、材料の登録・編集/削除を行うようになりました。
 詳しくはこちらをご覧ください。 → https://www.pou.co.jp/news/medical_devices_import.html

© 2015-2018 KOS Co., Ltd.

ログイン直後はマネージャー向けのお知らせが表示されます
 メニューの「お知らせ」をクリックしてもこの画面を表示できます

2. 報告

報告

報告名: 病院名: 検索

実行日時	使用日時	報告者名	病院名	使用場所名
2015年8月13日 12:03	8月13日 12:03	タイオーエス デモユーザ01 <demo-user01@pou.co.jp>	東京タイオーエス病院	東京の場所B
2015年5月6日 21:50	5月6日 21:48	タイオーエス デモユーザ01 <demo-user01@pou.co.jp>	埼玉タイオーエス病院	
2015年5月6日 21:39	5月6日 21:39	タイオーエス デモユーザ01 <demo-user01@pou.co.jp>	東京タイオーエス病院	
2015年5月6日 21:35	5月6日 21:34	タイオーエス デモユーザ01 <demo-user01@pou.co.jp>	埼玉タイオーエス病院	
2015年5月6日 21:10	5月6日 21:10	タイオーエス デモユーザ01 <demo-user01@pou.co.jp>	神奈川タイオーエス病院	神奈川の場所B
2015年5月6日 20:56	5月6日 20:55	タイオーエス デモユーザ01 <demo-user01@pou.co.jp>	東京タイオーエス病院	東京の場所B
2015年4月28日 11:38	4月28日 11:37	タイオーエス デモユーザ01 <demo-user01@pou.co.jp>		
2015年2月9日 22:18	2月9日 22:17	タイオーエス デモユーザ01 <demo-user01@pou.co.jp>		
2015年2月9日 18:35	2月9日 18:35	タイオーエス デモユーザ01 <demo-user01@pou.co.jp>		
2015年2月9日 18:25	2月9日 18:25	タイオーエス デモユーザ01 <demo-user01@pou.co.jp>		
2015年2月9日 18:09	2月9日 18:09	タイオーエス デモユーザ01 <demo-user01@pou.co.jp>		
2015年2月9日 18:06	2月9日 18:06	タイオーエス デモユーザ01 <demo-user01@pou.co.jp>		
2015年2月9日 16:59	2月9日 16:58	タイオーエス デモユーザ01 <demo-user01@pou.co.jp>		

メニューの「報告」をクリックすると報告一覧画面へ遷移します
 項目の日付部分をクリックすると報告の詳細を表示し、右のゴミ箱アイコン
 をクリックすると削除することができます(3ヶ月未満の報告は削除出来ませ
 ん)

報告 / 2018年3月7日水曜日 14:08 千葉POU病院

No.1 報告 印刷
KOS/バルーンカテーテル 2
 KOS25025K
 タイオーエス

No.2 報告 印刷
KOS血栓除去用カテーテル
 KOS6M44
 タイオーエス

通知日時: 2018年3月7日水曜日 14:09
 使用日時: 2018年3月7日水曜日 14:08
 報告者名: POU 試用ユーザー
 病院名: 千葉POU病院
 使用場所名:
 患者ID:
 メモ:

© 2015-2018 KOS Co., Ltd.

報告の詳細画面では報告の内容の確認、PDFの再発行やメールの再通知
 等を行うことができます

「報告」画面では、iOS アプリから送られてきた報告の一覧表示し、詳細を確認することができます。

また、詳細画面では CSV、PDF のダウンロード、PDF の再作成、通知の再送信なども行えます。

3. ユーザー



メニューの「ユーザー」をクリックするとユーザー一覧画面へ遷移します



ユーザーを追加するには、画面上の方にある「ユーザーの登録」ボタンをクリックします
一覧の中の「メールアドレス」をクリックすると、そのユーザーを編集することができ、「状態」の列ではユーザーのステータスを確認・変更できます



ユーザー登録画面では、

- 1) ユーザーのメールアドレス (ログインID) を入力し、
- 2) パスワード (8 文字以上) を入力します 後でユーザー自身でもパスワードを変更することができます
- 3) パスワード確認のため 2) で入力したパスワードをもう一度入力してください
- 4) ユーザーの姓・名を入力し「登録する」をクリックすると登録完了です

iOS アプリを使って使用報告を行う「ユーザー」アカウントの登録・編集・削除ができます。

4. 病院・使用場所



メニューの「病院・使用場所」をクリックすると病院一覧画面へ遷移します



病院・使用場所を追加するには、画面上の方にある「病院の登録」ボタンをクリックします

一覧の中の「病院名」をクリックすると編集画面に遷移します



病院名と使用場所名を入力し、通知を送りたい宛先にチェックを入れ「登録する」をクリックすると登録完了です

使用が想定される病院名とカテ室や手術室の様な使用場所の登録・編集を行います。

また病院と通知先との紐付けも行えます。

iOS アプリ側では「設定 > データベース更新」より更新を行うことで病院データが最新のものに反映されます。

5. 通知先



メニューの「通知先」をクリックすると通知先一覧画面へ移行します



通知先を追加するには、画面上の方にある「通知先の登録」ボタンをクリックします
一覧内の通知先をクリックすると通知先の詳細を表示し、右のゴミ箱アイコンをクリックすると削除することができます



メールアドレスと通知先名を入力します
病院にチェックを入れると、病院と通知先が紐付けされるようになります
「登録する」をクリックすると登録完了です

使用報告（通知）を送るアドレスの登録・編集・削除を行います。
また、この画面からでも病院と通知先との紐付けを行えます。
「通知」は通常、アプリから報告を送信後、数分以内に送信されます。
また、報告者自身にも自動的に通知がメールで送信される仕組みになっています。

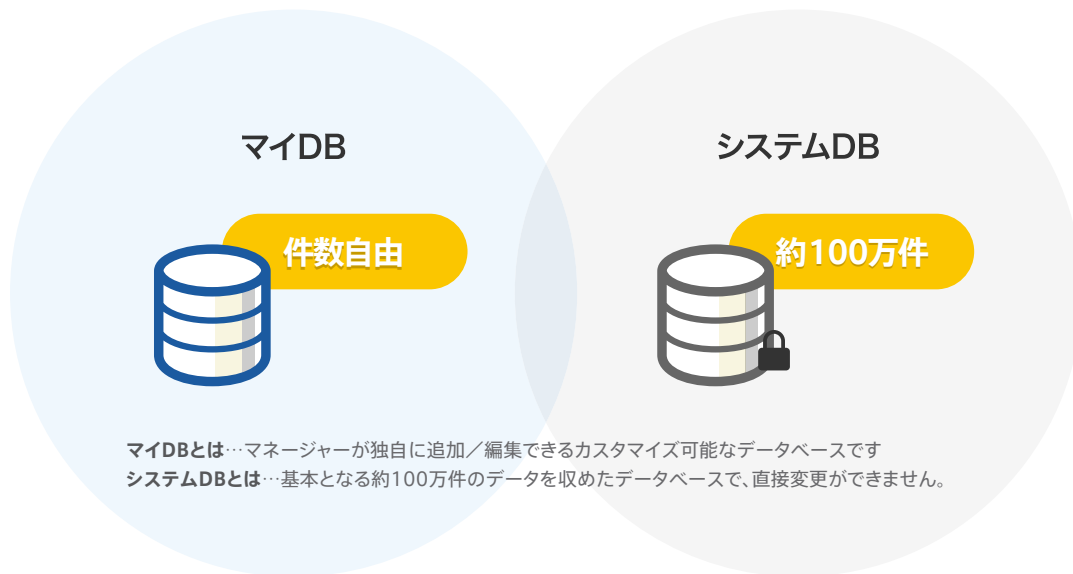
6. 材料データベース

材料データベースとは？

材料データベースは POU LITE で材料をスキャンしたときに参照されるデータベースです。

POU LITE は MEDIS-DC のデータベースを常時更新していますが、未登録の材料やバーコードの無い材料も独自のデータベースに登録し、読み込み時に参照することができます。その材料が登録されたデータベースをまとめて「材料データベース」と呼んでいます。

材料データベースは「マイ DB」と「システム DB」という 2 種類のデータベースで構成されます。



材料データベース画面



メニューの「材料データベース」をクリックすると材料データベース画面へ遷移します



材料データベース画面へ遷移すると**マイDB**が表示されます
グレースアウトされている項目は登録されているが**非表示**となっているデータで参照されません
クリックすると材料の編集画面を表示します
全てのマイDBをダウンロードをクリックするとcsvでマイDBのデータをダウンロードできます



システムDBをクリックするとシステムDBのデータが表示されます
項目をクリックすると詳細を表示できますが編集はできません

材料データベースではマイ DB とシステム DB の情報を確認できます。

JAN コードに「＊」マークのある材料はマイ DB とシステム DB の両方のデータベースに登録されていることを示しています。両方のデータベース登録された材料はマイ DB の方が優先されますが、マイ DB の材料を編集画面で「非公開」にすると、システム DB のデータが参照されるようになります。

材料の登録・編集

材料データベースの登録・編集時には JAN コードをキーとして材料の特定が行われます。

1: 登録する材料の JAN コードがシステム DB がない場合

マイ DB に新しい材料として登録されます。

DB	JAN	商品名
システムDB	0123456789012	KOS血管内超音波プローブ
	0123456789013	KOS血栓除去用カテーテル
	0123456789014	KOS 薬剤溶出ステント
	0123456789015	KOSバルーンカテーテル3
マイDB	0000000000001	KOSガイドワイヤ3
	0000000000002	KOSガイドワイヤ2
	0000000000003	KOSガイドワイヤ
マイDB	0000000000004	KOSイントロデューサーII POU
	0000000000005	KOSイントロデューサーIII POU

登録する材料

2: 登録する材料の JAN コードがシステム DB にある場合

同じ JAN コードでマイ DB の材料として登録することができます。

システム DB に登録されている材料の内容を変更することはできません。

同じ JAN コードの材料であればマイ DB のデータが優先して参照されます。

また、編集の際はマイ DB の内容が上書きされます。

DB	JAN	商品名
システムDB	0123456789012	KOS血管内超音波プローブ
	0123456789013	KOS血栓除去用カテーテル
	0123456789014	KOS 薬剤溶出ステント
	0123456789015	KOSバルーンカテーテル3
マイDB	0000000000001	KOSガイドワイヤ3
	0000000000002	KOSガイドワイヤ2
	0000000000003	KOSガイドワイヤ
マイDB	0123456789012	KOS血管内超音波プローブ(新)
	0123456789013	KOS血栓除去用カテーテル(新)

登録する材料

材料の削除

1: 独自でマイ DB に追加した材料を削除した場合

削除されます。

DB	JAN	商品名
システムDB	0123456789012	KOS血管内超音波プローブ
	0123456789013	KOS血栓除去用カテーテル
	0123456789014	KOS 薬剤溶出ステント
	0123456789015	KOSバルーンカテーテル3
マイDB	0000000000001	KOSガイドワイヤ3
	0000000000002	KOSガイドワイヤ2
	0000000000003	KOSガイドワイヤ
	0000000000004	KOSイントロデューサーII POU
	0000000000005	KOSイントロデューサーIII POU

2: 削除したいマイ DB の材料の JAN コードがシステム DB にもある場合

マイ DB の項目は削除され、システム DB の項目が参照されるようになります。

DB	JAN	商品名
システムDB	0123456789012	KOS血管内超音波プローブ
	0123456789013	KOS血栓除去用カテーテル
	0123456789014	KOS 薬剤溶出ステント
	0123456789015	KOSバルーンカテーテル3
マイDB	0000000000001	KOSガイドワイヤ3
	0000000000002	KOSガイドワイヤ2
	0000000000003	KOSガイドワイヤ
	0123456789012	KOS血管内超音波プローブ(新)
	0123456789013	KOS血栓除去用カテーテル(新)

材料の単品処理／一括処理について

材料データの編集は単品処理と一括処理のどちらでも行うことができます。

1: 単品処理の場合



材料データベース画面の「材料を単品で登録」ボタンをクリックします



各々の項目を入力し「登録する」をクリックすると登録完了です
「コピー元JANコード」に値を入力し「コピー」をクリックすると材料データベースに登録されている情報が入力項目に入力されます

材料データベース画面の「材料を単品で登録」をクリックし、次の画面で項目を入力してください。

全ての必要事項を入力します。

2: 一括処理の場合



一括で登録・編集の場合は「材料を一括登録・編集」ボタンをクリックします



一括で削除の場合は「材料を一括削除」をクリックします

ご注意ください



A2							
	A	B	C	D	E	F	
1	JANコード	商品名	製品番号	製造販売業者	規格	償還価格合計	特定保険医療材料
2	4.5E+12	ケイオーエスイントロデューサー	KOS-A0001	ケイオーエス	""	2820.0	738150000: 血管造影用シ
3	4.5E+12	KOS ガイドワイヤ 3	KOS149003	ケイオーエス	""		
4	4.5E+12	KOS ガイドワイヤ	KOS149001	ケイオーエス	""		
5	4.5E+12	KOS イントロデューサー II POU	KOS-A0022	ケイオーエス	""	2820.0	738150000: 血管造影用シ
6	4.5E+12	KOS バルーンカテーテル 2	KOS25025K	ケイオーエス	""		

表計算ソフトで開くと JAN コードや製造番号など、数字のみの項目が自動変換される場合があります。

また、1行目は項目名と見なし除外されます。削除しないでください。

※自動変換されずにファイルを開く方法は[こちら](#)で紹介しています。

JAN コードから材料データを返します

現在の材料データベースに登録されているデータを、CSV ファイルとしてダウンロードできるツールをご用意しています。

JAN コードをリストアップしていただければ、登録されているデータを CSV ファイルで取り出すことができます。

材料を一括で登録・編集する際のエデータとしてご活用ください。

JANコード	商品名	製品番号	JANコード	商品名	製品番号	製造販売業者
4500001105437			4500001105437	ケイオーエスイントロデューサー	KOS-A0001	ケイオーエス
4500001189623			4500001189623	KOSガイドワイヤ 3	KOS149003	ケイオーエス
4500001201877			4500001201877	KOSガイドワイヤ	KOS149001	ケイオーエス
4500001213324			4500001213324	KOS イントロデューサー II POU	KOS-A0022	ケイオーエス
4500001380329			4500001380329	KOS バルーンカテーテル 2	KOS25025K	ケイオーエス
4500001545819			4500001545819	POU電極カテーテル	KOS-81226	ケイオーエス
4500001629514			4500001629514	KOS バルーンカテーテル 3	KOS25035K	ケイオーエス
4500001775334			4500001775334	KOSガイドワイヤ 2	KOS149002	ケイオーエス
4500001785752			4500001785752	P T C A ガイディングカテーテルPOU I	KOS-A0111	ケイオーエス
4900001002106			4900001002106	KOS バルーンカテーテル 1	KOS25015K	ケイオーエス
4900001250679			4900001250679	POUスター 電極カテーテル	KOS-B0111	ケイオーエス

材料一括処理データファイル作成へ

7. マネージャーの情報変更



ログイン名をクリックし、プルダウン内の「マネージャーの情報変更」をクリックするとマネージャー情報変更画面へ遷移します

設定を変更する場合はまずはじめに「現在のパスワード」を入力し、その後に変更したい情報を入力します
パスワードを変更する場合は確認のため同じものを2度入力してください
「変更する」ボタンをクリックすると変更が反映されます

マネージャーアカウントのメールアドレスやパスワード、表示名などを編集します。

8. 「報告 CSV の項目・報告添付ファイル名」の変更



ログイン名をクリックし、プルダウン内の「設定」をクリックすると設定画面へ遷移します

CSVの項目を編集する場合は、**報告CSV項目**を変更します。
右の枠がCSVに**表示される項目**、左の枠がCSVに**表示されない項目**です。
各々の項目を選択し中央の「追加・削除」ボタンで項目を左右に移動してください。
並び順を変更するには**選択済み枠内**の項目を選択し、「前へ・後へ」ボタンで順番を入れ替えます。
「保存する」をクリックすると登録完了です。



報告添付ファイル名の編集する場合は、**報告添付ファイル名**を変更します。
「**report(文字列)・報告者名・使用日時・患者ID・病院名・使用場所名**」を組み合わせてファイル名にします。
また、各項目は「- (ハイフン)」で繋がれます。
「保存する」をクリックすると登録完了です。

使用報告メールに添付している CSV の項目を追加・削除・並べ替えができます。
また、使用報告メールに添付しているファイル名（CSV、PDF とともに）も変更できます。